

2026 年 8月4日

トリシマのスーパーエコポンプが、省エネ補助金に認定 ～ポンプ唯一の指定設備に～

株式会社西島製作所（以下、トリシマ）が製造・販売する「スーパーエコポンプ」が、一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）の運用する2026年度「省エネ・非化石転換補助金」の「III型（設備単位型／GX設備単位型）」において、インバータを導入しない**ポンプ製品単体として唯一の指定設備**として認定されました。

2026年4月に登録された大規模システム改修向けの「I型（工場・事業場型）先進枠」に続く今回の登録により、設備1台からの更新でも補助金の活用が可能となります。

トリシマは、本認定を通じて全国の工場や事業所におけるポンプ更新時の設備投資（補助率1/3）を後押しし、産業界全体の省エネルギー化と脱炭素化の加速に貢献してまいります。

「省エネルギー投資促進支援事業費補助金（省エネ補助金）」とは？

産業界の省エネルギー化および非化石エネルギーへの転換を加速させるための補助金制度。経済産業省資源エネルギー庁が企画・予算元となり、一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）が運営を務めています。指定された省エネ性能の高い設備への更新に対して補助金を交付することで、事業者の初期投資負担を軽減し、工場・事業場における脱炭素（GX）推進を力強くバックアップしています。



【補助対象】 スーパーエコポンプ

- インバータなしでも申請OK
- 補助率 1/3（設備費）
- 複数台の合算申請も可能

■開発・発表の背景：カーボンニュートラルに向け、ポンプ更新の選択肢を拡大

2050年のカーボンニュートラル実現に向け、日本全体で省エネルギー・脱炭素化（GX）への対応が急速に進む中、工場や事業所において消費電力を大きく占めるポンプには、経営課題の解決に貢献できる十分な省エネのポテンシャルがあります。

こうした背景のもと、「省エネ補助金」制度において、トリシマの「スーパーエコポンプ」は2026年4月に「Ⅰ型（工場・事業場型）」の対象製品として先行登録されました。さらに、2026年6月には、「Ⅲ型（設備単位型／GX設備単位型）」の「その他SIIが認めた高性能な設備」として、**ポンプ製品としては唯一となる指定設備**に認定。これにより、お客様の投資規模や計画に合わせた設備更新の選択肢が大きく広がりました。

■1台からの設備更新に対応！「Ⅲ型」補助金のメリットと申請要件

「Ⅲ型」に認定されたことにより、工場・事業場内の老朽化したポンプを1台から最新の「スーパーエコポンプ」へ更新する際にも、補助金を活用できるようになりました。

【Ⅰ型とⅢ型の主な比較表】

比較項目	Ⅰ型（工場・事業場型）	Ⅲ型（設備単位型／GX設備単位型）
対象範囲	工場・事業場全体	設備単体
補助率	1/4～1/2（条件による）	1/3
補助上限額	最大40億円	最大3億円
補助対象経費	設計費・設備費・工事費	設備費のみ
投資回収要件	5年以上	なし

【III型（設備単位型）の主な申請要件】

申請にあたっては、以下の3つの省エネ要件のうちいずれか1つを満たす必要があります。

- **省エネ率**：10%以上
- **省エネ量***：1kL以上
- **経費あたり省エネ量**：1kL／千万円以上

※省エネ量の指標は原油換算量であり、電力量に換算すると1kl=約4,500kWhとなります。

さらに、更新対象となるポンプが複数台ある場合、**すべての機器の省エネ量を合算して申請可能**です。1台単体では要件を満たさない小規模なポンプであっても、複数台をまとめることで条件をクリアし、補助金を活用することができます。

■省エネ大賞「経済産業大臣賞」を受賞したスーパーエコポンプの特長

対象製品となる「スーパーエコポンプ」は、2024年度「省エネ大賞（製品・ビジネスモデル部門）」の電気需要最適化分野において、最高位である「経済産業大臣賞」を受賞した業界トップクラスの高効率ポンプです。

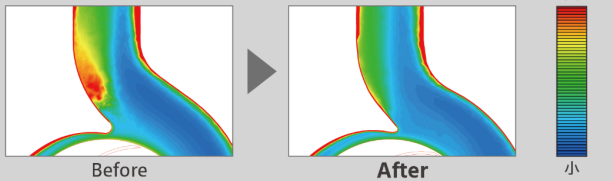
- **AIを活用した最適設計**：トリシマが長年培ってきた高圧・大型ポンプの膨大な水力データをAIに学習させることで設計を最適化し、従来品より大幅に向上したポンプ効率を実現しました。
- **無駄を削ぎ落とす「インペラカット（外径加工）」**：お客様が求める仕様点に対して最適なインペラ径を選定、加工することで、消費電力の大幅削減やモータ容量のダウンサイジングに直結させます。
- **欧州最高グレードの効率を全型番で達成**：省エネルギー基準が厳しい欧州のポンプ効率規格において、最高グレードにあたる「MEI $\geq$ 0.70」を全ての型番で達成しています。

スーパーエコポンプのクオリティ

AIによる新設計

ケーシング内の流動性を向上

内部形状を最適化し、水の流れをスムーズにしました。



インペラ(羽根車)の形状を最適化



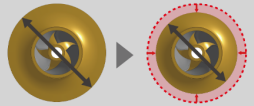
※ 3DMインペラは、ものづくり(Manufacturing)精度をさらに高めたインペラです。
スーパーエコポンプの多くの型番は、この「3DMインペラ」を採用しています。

表面粗度の改善によるロスの軽減



インペラやケーシングなどの「ものづくり手法」を見直し、摩擦損失を軽減しました。

無駄を省くインペラカット(外径加工)



ポンプの余分な消費動力を抑えるために、仕様点に最適なインペラ径を選定し、外径加工を実施しています。

トリシマは、「ポンプの力で、暮らしと命と未来をつなぎ、サステナブルな社会を実現する」というパーパスのもと、世界最高水準の省エネポンプの提供と省エネ手法の提案を通じて、社会全体のカーボンニュートラル達成に貢献してまいります。

【ご参考】

[スーパーエコポンプ特設サイト](#)

[省エネ大賞受賞ニュースリリース](#)

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社西島製作所 072-695-0551

- 製品に関するお問い合わせ：[スーパーエコポンプお問い合わせフォーム](#)
- 報道関係に関するお問い合わせ：総務部 コーポレートブランディング課